

いつもありがとうございます。

W26 青果発注書をお送り致しました。

御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

・販売企画書 チラシ原稿ご提供 の開始

販売企画書		2020年度版		提案日：	
様		フーズプランニング 有限会社アルファー 〒659-1144 大阪府高槻市永楽町4-13-3 TEL.072-6934-8481 FAX.072-6934-8484			
商品名	兵庫県産 特別栽培 八木さんのフルーツ夢人参	月販売目標額（量）		220,000円（約60ケース）	
		栽培区分	概要表示	納品価格	145円/p（w25現在）
		商品規格	2-4本約400gp	取扱期間	7月いっぱい予定
後継産地情報		8月上旬、青森県産⇒北海道、美幌			
成功事例		チラシ	にんじんグラッセ		
兵庫県内8店舗企業での事例 年1回の大試食会などで、ニンジンジュースを試飲販売、 「小さな子でも飲めると大好評。『この人参なら子供も食べるの。』 「いつも買ってますよ。」などの声も珍しくありません。 店舗売場では、もちろんボリューム陳列で徹底アピール。 結果は直近3ヶ月の一店舗平均額は148,333円！			①ニンジンに、5ミリの輪切りにして、桜の型で抜きます。抜けた方も一緒に調理します。 ②鍋にニンジンを入れて、ひたひたになる位水を入れます。 ③バターを入れて、火にかけ、10～15分位で出来上がり。		
御販売案 人参はジュースにすると味が非常にわややしくなります。 成功事例の通り、人参嫌いの子供も食べやすい人参です。 試食（試飲）販売を定期的に行い、お客さまに味を覚えてもらいます。 併せ、チラシ等によりアピールし販売促進をします。 産地、品種を変え年間ルーを行っている商品なので、一度認知されずと、売れ続ける代表的な商品です。					



3月から5月まで、みなさまの好調のおかげで私どもも好調に推移しています。

世間では、今回収束していますがこのまま終息する訳ではなく、第二派がいずれやって来る時の備えをする必要があると言われてています。

私どもも、スーパーマーケットにお客様が御来店しにくい状況を想定して、どのように対応すべきかを考えて参りました。

考えられる手立てはふたつです。

ひとつは、今回ドライブスルーに車の列が出来たように、車から降りずに買い物ができることを実現する必要があります。

もうひとつは、amazon のように個人宅配で在宅のまま荷物を受け取る買い物形態です。いずれにしても、商品画像や適切な商品コピー、また価格などが一括でデザインされたデータが必要になります。

また、そこまでの自粛規制が掛からなくても、また新聞折り込みチラシを使えなくなる場合、店内チラシを作成することになると思います。

それらの、従来の印刷屋さんに依頼するほどの仕事じゃなく、でも社内もしくは店舗ではそこまでのデザインに力を注げない場合に、弊社のデザイン機能を御利用願えれば良いように、その対応ファイルを用意することにしました。

入手方法は、従来の Drop Box からダウンロード頂くか、弊社営業担当に御連絡頂きメールの添付で可能となっています。

・徳島県産 野本さんの特別栽培 キタアカリ

ワカメのちから
【ワカメ刈根発酵液肥】
わかめ刈根をBC菌(バイオサイクル細菌群)で液体発酵させました。
連作障害・樹勢の低下対策に、おいしい元気な野菜を育ててください。
使用目安: 給水に混入 30~150倍 200ℓ/10a 原液: 6.7ℓ~1.3ℓ
冠水チューブから給水と共に・動噴ジョウロで作物の根元に灌水。
※発芽試験 30倍以上希釈すると影響はありませんでした。
製造・販売 〒779-0103 徳島県板野郡板野町川端字新崎43-2
(株)e環境(イーカンキョウ) 担当者 佐野勝之
携帯090-2827-6636



徳島と言っても、『いささか広おござんす』と言いたいところだが、ここは鳴門と呼ばれる地域です。

私は鳴門と聞けば、すぐに【渦潮】と【ワカメ】を連想するのですが、きっとその両方が関連しあっているのでしょう。

関西ではワカメのトップブランドだと思うのですが、『知らない』とたつの市の農家は言っていたので、意外と知られていないのかと思いました。

そんなことは良いのですが、そのワカメに異変が起こっていて、海で収穫することが人で不足で出来なくなっているそうです。

それで、養殖の網ごと浜に引き上げて、そこで網からワカメを切り離す作業をするそうです。

そうすると、収穫は根の上の茎部分からするので、どうしても根と少し上の茎が残渣として残ってしまいます。

海の上なら、この残渣はそのまま海に捨てられ、

自然と分解されて海洋生物の栄養になるのですが、

陸に上がってしまえば、産業廃棄物としてコストを掛けて始末をすることになります。

そこで、このワカメ残渣を農業の肥料として有効活用しようという、

エシカル活動が起こっています。

海で育つワカメだから、アミノ酸やミネラル分がとてつもなく多い肥料として出来上がります。

未だ、事業として未熟でこの支援も受けられないので、ボチボチしたところでしか理由されていません。

先が見えても事業力が無いと、いい仕事もなかなか前に進みません。

少しずつ、私にできる範囲で、仕入れ先農家に、『とてもつながるので・・・』と進めている段階です。



これは、私が会社の世話をしている観葉植物ですが、

見事に勢いのある葉っぱを示してくれています。

3度ほど、この『ワカメのちから』を50倍に希釈して如雨露で株元に注ぎました。

室内で育つ植物でさえ、これだから、路地で陽を浴びられればもっと勢いづくと思います。

特にこの梅雨で日照不足になりがちな時、威力を発揮するような気がします。

今とんでもなく爆発している都城のズッキーニも、この液肥で梅雨を乗り切ります。

ズッキーニは、取り扱い最初の週より、二週目の受注量が 130%と伸びました。

最初は珍しくて受注が爆発しても、2 週目から落ち着くことが多いのですが、届いた商品を見て、更に量を増やしてきている企業さんがほとんどです。

もちろん、気に止まらない企業さんは、2 週ともゼロですが、勿体ないことだと思います。

結局、青果売り場は陳列する商品の、生きる命ある野菜のチカラに過ぎないので、こういう何の変哲もない野菜ひとつひとつの積み重ねで、まったく違った青果売り場になるのですが、未だ未だ私が見せるチカラが足りないのでしょうかね。

客観的にスーパーマーケットの評判を耳にする時、「あそこの野菜は安い」とは聞いたことがありません。

「あそこの野菜はいい」です。

鮮魚も同じで「あそこの魚はいい」です。

「安い」という評判は、時代が過ぎてしまったのではないかと考えています。

「安い」という評価をひとに伝えることは、何か自分の生活をさらけ出すような気分になるのかも知れません。

評判にならないけど、安ければお客さんが入ることも事実ですが、店丸ごと安くしないと駄目なので、結局資本力の勝負になるような感じがしています。

もっとも最近では、システムで勝負を挑んでいる新規参入企業もあり、こういう異業種からの参入企業は見ると、『よく勉強されているなあ』と思う売り場になっています。

この、世の中が身に見えて変わって来ている時は、『原点』というか『地に足付いた』事柄の積み重ねが一番強いような気がしています。

そのためには一見遠いようでも、農かも収量が上がり味と栄養価が高い野菜を、栽培のところから組み立てて行く事が私どもに求められている事のように思っています。

・静岡県 特別栽培 佐原さんの三方原男爵



野菜は薬草でなくてはならない。

代表の佐原さんの名刺にはこう書かれています。

まさか、今の世を予見していたとは思えませんが、健康なものを食べ健康維持・増進させ、

コロナに打ち勝て！と言われているような気がします。

梅雨に入り各地で雨模様が状況が続き、

生産者・農産品にとって苦労の時期に入ってきました。

しかし、佐原さんはそれでも必ず一定以上の品質を毎年維持してきます。

秘訣を聞けば化学にありました。

植物が成長するうえでは光合成が必須になってきます。

細かくは書ききれませんが、光合成は化学式は「 $C \cdot H \cdot O$ 」の元素から形成されます。

雨が続き光合成が出来なければ、その「 $C \cdot H \cdot O$ 」からなるものを散布するそうです。

その知識テクニックを駆使し、このキレイな男爵が生まれます。

この芋を食べれば、その知識が手に入ればなあ…と思う今日この頃。

見た目以上に味も一級品です。(有安海)

・兵庫県産 養父養生にんにく 新物登場



弊社の取締役顧問増井が最近よく言ってくれることに『 売れ筋商品が増えて来た 』というのがあります。

これは、とても嬉しいことです。

良い商品というのは、時間が掛かって評価を受けて伸びて行くものだと思っているからです。

この金郷純白も、『 ニンニクと言えばホワイト六片 』に対抗して売り出してきた商品です。

どうも、ホワイト六片では大き過ぎると思う家庭があるはずだと考えたのです。

2年間は、『 やっぱりホワイト六片じゃないと駄目なのか 』と思って過ごしました。

でも、昨シーズンから様子が変わってきました。

すっかりお客様のお店で定着し、逆にホワイト六片を凌ぐ量に育って来ました。

価格がワンランク下で販売できることも大きいのかも知れません。

また、今シーズンは、ホワイト六片より早く収穫できる点も大きいと思います。

元々弊社は商品開発・企画を旨としている会社で、その最たる商品が南瓜の『 恋するマロン 』ですが、

栽培の肥料、品種、サイズに、どこかで消費者を無視した市場規格というものにトライしてきました。

物量が違いますので価格では勝てませんが、品質、とりわけ野菜や果物を食べる意味においては、引けを取るつもりはまったく無く、

もし、みなさんの賛同を取り付けることが出来て、量的にも市場便に匹敵する量、つまり物流費を抑えられる量に達すれば、

必ず価格的にも肩を並べられるはずです。

もっとも、安売り用のひん曲がったキュウリとか、見るからに不味そうな、窒素過多の、或いは肥料不足の野菜は別ですが、

少なくとも、味の分かる方が好む野菜なら、一步も引けを取る気はありません。

豚肉なら、輸入・国産・銘柄と複数ブランドの品揃えがあるのに、豆腐にしても然りです。

最近なら、トマトもそのような品揃えがされているから、お客様のその時その時の、選択基準に合わせた買い物ができ、

品目売り上げでトップに来るのだと思うのですが、多様化して、益々多様化してくる品揃えをどうして自らの選択のみに基準を合わせるのか不思議です。

コロナの影響で不景気になったからと言って、安い物ばかりを揃えていると、お金持ちにソッポを向いてしまわれ兼ねません。

そうなれば、永遠に儲からない店になってしまうかも知れません。

安い商品を販売して儲けるには、勝負に打って出て、恐ろしい勢いで多店舗展開するしかないと思うからです。

この先 5 年を、どう読むかだと思います。



さて、今シーズンから特別栽培となって再開しました。

特別栽培になるように栽培をお願いしたのが 2 年前。

ホワイト六片が、特別栽培とする事ができたのが 1 年前。

ホワイト六片と金郷純白とは栽培基準が違い、

金郷純白の方はもう少し時間がかかると思っていたのですが
今年度の分から実現してくれました。
アルファアの依頼を実現してくれました現場の方々には
感謝でいっぱいです。

国産・特別栽培・低価格の三拍子そろった養父養生にんにく・金郷純白。
一時休止となりご迷惑をおかけしましたが、また宜しくお願いします。(吉田麻衣)

終了商品案内

兵庫県養父市産特別栽培養父養生 **生**にんにく・金郷純白 L サイズ
宮崎県産特別栽培風土の新メイクイン
淡路島産特別栽培ホワイトタマネギ IBUKI L サイズ
淡路島産特別栽培レッドタマネギ IBUKI L サイズ

それでは、今週も御注文の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

有限会社アルファア
吉田清一郎